

## 第 62 回松本市市民体育大会秋季大会 地区対抗競技実施要項

- 1 主 催 松本市・一般財団法人松本体育協会  
2 主 管 第 62 回松本市市民体育大会実行委員会  
3 期 日 令和元年 10 月 13 日(日)

作成日：2019.7.11

※雨天の場合、野球は中止、ゲートボール・マレットゴルフは原則雨天決行。

(決定は午前 5 時 30 分)

開催の確認は、松本体育協会ホームページ又は下記へ問い合わせる。

問い合わせ先：大会本部 TEL 32-7056 (松本体育協会)

TEL 45-9511 (松本市スポーツ推進課)

電話問い合わせの場合は、各地区参加責任者・主将が代表して問い合わせ、参加チーム・参加者へ連絡すること。(個人単位での問い合わせはしない)

- 4 開 会 式 松本市総合体育館メインアリーナ

午前 7 時 40 分集合 午前 8 時開始 (上履き持参)

※総合体育館内は、上履きと下履きの区別を必ずしてください。

- 5 実施競技・チーム数・会場・開始時間

全競技 1 競技につき 1 地区 1 チーム以内の出場を認める

出場チームは 1 競技につき 35 チーム以内

### 【卓 球】

午前 9 時 松本市総合体育館サブアリーナ

### 【軟式野球】

午前 8 時 30 分 (一部会場は午前 9 時)

松本市野球場、信州大学グラウンド [場内駐車場使用不可：美須ヶヶ丘高校を]

岡田運動広場、あがた運動公園多目的広場、山辺運動広場

女鳥羽中学校グラウンド [駐車場狭隘：東部学校給食センター駐車場も使用を]

### 【ゲートボール 男子・女子】

午前 9 時 30 分 かりがねサッカー場

### 【ソフトバレーボール 40 歳以上・39 歳以下】

午前 9 時 30 分 松本市総合体育館メインアリーナ

### 【マレットゴルフ 男子・女子】

午前 9 時(受付 8 時 30 分まで)

信州スカイパークみどりの交流ゾーンマレットゴルフコース

男子 … かもしかコース 女子 … らいちょうコース

- 6 表 彰

- (1) 総 合 (会場：松本市総合体育館ロビー)

総合 1 位:優勝旗・賞状

総合 4 位:賞状

総合 2 位:準優勝旗・賞状

総合 5 位:賞状

総合 3 位:3 位旗・賞状

総合 6 位:賞状

- (2) 競技別 (会場：各競技会場)

1 位:優勝杯・賞状

2 位:賞状

3 位:賞状

卓球：4 ブロック(決勝・敗者復活各 2 ブロック)

軟式野球：6 ブロック

ゲートボール：4 ブロック(男・女別各 2 ブロック)

ソフトバレーボール:4 ブロック(年齢別各 2 ブロック)

マレットゴルフ：2 ブロック(男・女別各 1 ブロック)

7 競技規定

第 62 回松本市市民体育大会秋季大会地区対抗競技規程のとおり

8 審判員・補助員

地区対抗競技規程競技別事項の審判の項目による。

9 採点方法

(1) 団結点 (開会式の参加人数によって次のとおり採点する)

50人以上	…10点	40人～49人	…8点		
30人～39人	…6点	20人～29人	…4点		
10人～19人	…2点	1人～9人	…1点	0人	…0点

※軟式野球の第1試合およびマレットゴルフの出場選手・審判員・補助員は団結点の人数に加算する。

(2) 参加点 1競技出場ごと…10点

(3) 競技点

【卓球】

○決勝

1位…18点 2位…14点 3位…11点 4位…9点

○敗者復活戦

1位…7点 2位…6点 3位…4点 4位…2点

【軟式野球】

1位…18点 2位…10点 3位…4点 4位…2点

【ゲートボール 男子・女子】

1位…18点 2位…15点 3位…13点 4位…5点

【ソフトバレーボール 40歳以上・39歳以下】

1位…18点 2位…14点 3位…12点 4位…9点 5位…3点

【マレットゴルフ 男子・女子】

1位…18点 2位…16点 3位…14点 4位～7位…12点 8～10位…10点  
11位以下…5点

(4) 雨天等中止競技の参加点と競技点について

雨天等で中止になった競技が発生した場合、出場を予定していたチームに次の得点を与える。

参加点 10点

競技点 競技を行った場合の競技点の総合計を参加チーム数で除した得点(平均点)

10 総合順位

上記得点の合計で決定し、同点の場合は上位入賞(優勝・準優勝・3位・敗者復活戦[卓球]の順位で判定する)の多い地区を上位とする。

11 参加料・保険料 無料

12 申し込み 所定の申し込み用紙で(一財)松本体育協会事務局へ申し込む。

13 申込締切 9月2日(月)

14 主将会議 9月18日(水)午後7時 松本市総合体育館大会議室(参加地区へ別途通知)

————— 共通事項 —————

1 出場資格

- (1) 松本市民であって、当該地区に居住するもの。ただし、学生・生徒(定時制を含む)は除く。
- (2) 年齢制限競技に適用する満年齢の基準日は平成 31 年 4 月 1 日とする。
- (3) 未登録の選手が出場する場合は、次の時点に競技別競技本部で住所・生年月日を確認できる運転免許証等を提示の上、選手変更の手続きをすること。以後の選手変更は認めない。

【卓球】【軟式野球】【ゲートボール】：第 1 回戦までに行う

【ソフトバレーボール】：試合開始までに行う

【マレットゴルフ】：競技開始までに行う

2 失格

- (1) 試合開始時間に遅れたチーム
- (2) 変更手続きをせず登録選手以外の者が出場したチーム
- (3) 有資格者でチーム編成できなかったチーム

3 無資格者の扱い

- (1) 第 1 回戦の試合開始前に無資格者を発見した場合は、その選手を除いて試合を行なう。  
ただし、マレットゴルフは一斉スタートのため、競技開始前に発見した場合は選手変更をしてスタートするが、交代者がいない場合はそのチームを失格とする。
- (2) 試合中に無資格者を発見した場合は、その試合を没収し相手チームを勝ちとする。ただし、無資格者であるかないかの判定が困難な場合は、その試合を続けて行なう。
- (3) 無資格者を含むチームが勝者となっても、次の試合開始前に無資格者を発見した場合は前の試合を無効とし、再試合は行なわず、相手チームを勝者とする。
- (4) すべての競技が終了し、順位が確定した後に無資格者を発見した場合は、そのチームの入賞は認めない。この場合、次点のチームを繰り上げる。
- (5) マレットゴルフ競技中に無資格者を発見した場合は、そのチームは失格とする。

4 競技開始時間

【軟 式 野 球】 午前 8 時 30 分

【卓 球】 午前 9 時 00 分

【マレットゴルフ】 午前 9 時 00 分 (受付午前 8 時 30 分まで)

【ゲ ー ト ボ ー ル】 午前 9 時 30 分

【ソフトバレーボール】 午前 9 時 30 分 (コート整備が終了次第開始)

5 ルールは、各競技別の現行の競技規則で行なう。

6 競技場内の飲食喫煙は競技場のルールに従うと共に、屋内会場では上履、下履の区別をする。

7 大会本部は、総合体育館内に置く。 TEL 0263-32-7056

卓球の部

- 1 競技種目 団体戦とする。(5 ダブルス・各地区 1 チームまで)
- 2 競技方法
  - (1) 2 ブロックによるトーナメント方式 (3 位決定戦は行なわない)
  - (2) 敗者復活戦を行なう。(敗者復活 2 ブロック)
  - (3) 男女混成チームによる 5 ダブルス戦とする。
  - (4) 試合順序
    - 1 番:女子ダブルス                      2 番:合計 100 才以上男子ダブルス
    - 3 番:混合ダブルス                      4 番:合計 80 才以上女子ダブルス
    - 5 番:男子ダブルス
  - (5) ブロック決定戦・決勝トーナメント 1 回戦・敗者復活 1 回戦及び最初の試合のチームと対戦する場合は、最後まで試合を行い以後は、3 試合先取とする。
  - (6) 選手は、1 試合に 1 種目のみ出場することが出来る。
- 3 参加資格  
日本卓球協会(長野県・松本卓球連盟を含む)役員及び所属選手は出場できない。  
但し、50 才以上の者を除く。
- 4 競技規則
  - (1) 現行のラージボール卓球ルール(レクリエーションルール)により行なう。  
(ラージボール 11 本 3 ゲームマッチ)
  - (2) 用具については、現行のラージボール卓球ルールで規定されたものを使用する。
  - (3) ユニホーム(上)はチームごと同色で統一する。(イエロー・オレンジは不可)
- 5 試合球 ニッタク ラージボール球とする。
- 6 審判
  - (1) 主審は、原則として松本卓球連盟会員が行うこととするが、参加チーム数により相互審判制とすることがある。なお、準決勝・決勝は松本卓球連盟会員が行なう。
  - (2) 副審は(カウンター係 1 名)対戦チームが交互に行なう。
- 7 その他
  - (1) チーム編成は、監督・コーチ・選手合計 15 名以内とし、監督・コーチは選手を兼ねることが出来る。(但し、出場選手は 10 名以上であること)
  - (2) 所定のゼッケン着用のこと。(おおむね縦 18 cm・横 25 cmの布に、上段 2/3 に選手名下段 1/3 に所属地区名を記入したもの)
  - (3) 選手変更は、当日開始前までに競技本部で変更すること。
  - (4) メンバー表は試合開始 30 分前に 2 部を本部へ提出する。ただし、第 1 試合は試合開始 15 分前までに提出すること。

## 軟式野球の部

- 1 各地区 1 チームまでとする。
- 2 全試合 7 回戦とする。ただし、1 試合の試合時間は 1 時間 20 分を経過した場合新しいイニングに入らないこととする。その時点で同点の場合はジャンケンによって勝敗を決定する。なお、点差のコールドゲームは 5 回以降 7 点差とする。
- 3 ベンチは若い番号が一塁側とする。
- 4 雨天の場合は中止とする。
- 5 優勝はブロックごとに決める。したがって、優勝チームは 6 チームとなる。
- 6 ベンチに入る者は、監督・マネージャー・選手を含めて 18 人以内とする。
- 7 チーム内の同一背番号は認めない。監督は 30 番、主将は 10 番が望ましい。
- 8 各会場とも到着したら、会場本部に申し出てメンバー表を受け取る。
- 9 メンバー表は定められた試合開始時間の 30 分前に 3 部を本部へ提出する。
- 10 審判
  - (1) 球審及び決勝戦の審判は、軟式野球連盟審判員が行う。
  - (2) 塁審・ボール担当はチームより出す。
    - ア 第 1 試合の塁審は、第 2 試合の若番チームから 2 名、老番チームから 2 名出す。
    - イ 第 2 試合の塁審は、第 1 試合の勝者から 4 名出す。
    - ウ 第 3 試合の塁審は、第 2 試合の勝者から 4 名出す。
    - エ 塁審・ボール担当を出さないチームは、原則として棄権扱いとする。
- 11 競技規則は、現行の公認野球規則により行なう。
- 12 金属バット、捕手マスクは、J S B B マーク入りの公認用具を用いること。また、金属スパイクシューズの使用は認めない。
- 13 バッターとランナーはヘルメットを着用すること。
- 14 キャッチャーはヘルメット・プロテクター・レガース及びファウルカップを必ず着用すること。

## ゲートボールの部

- 1 参加チーム数と構成
  - (1) 各地区男女各 1 チームまでとする。
  - (2) チームは、競技者 5 名以上 8 名以内で構成し、うち 1 名を主将とする。

また、専任監督 1 名を置くことができる。但し、監督は競技者として出場することはできない。
  - (3) 年齢は、満 60 歳以上とする。
- 2 競技方法
  - (1) 男女別 2 ブロック制とし、予選はリーグ戦。決勝はトーナメント戦とする。
  - (2) 優勝チームは、男女各 2 チームとする。
- 3 競技規則は現行の日本ゲートボール連合の定める公式競技規則に準ずる。
- 4 審判

予選リーグは相互審判制とし、決勝トーナメントは専任審判員があたる。

## 5 先攻・後攻

先攻・後攻の決定は、予選リーグ戦では、組み合わせ表の左側を先攻、右側を後攻とし、決勝トーナメント戦は、トス又はジャンケンにより決定する。

但し、予選リーグ戦の第5試合以降の先攻・後攻はトス又はジャンケンにより決定する。

## 6 ゲートボール用のスティックを使用し、ゼッケンは各チームで用意すること。

# ソフトバレーボールの部

## 1 参加チーム数と構成（各地区2チームまでとする）

(1) 39歳以下の部1チーム、40歳以上の部1チーム。

（監督1名・選手男女各4名の計9名以内）

(2) 監督は選手を兼ねることができるが、選手は8名以内とする。

(3) 専任の監督は年齢制限を受けない。

## 2 競技方法

(1) 各部2ブロックによる、予選リーグ戦・決勝トーナメント戦(3位決定戦は行わない)

(2) 各ブロックの優勝・準優勝・第3位に入賞した地区が、市長杯争奪球技大会の出場権を得る。

なお市長杯出場権を得たチームは、そのチーム構成・年齢は問わない。

## 3 参加資格

公益財団法人日本バレーボール協会登録選手は、ソフトバレーボールのみの登録選手は除き、出場できない。

## 4 競技上の注意事項

(1) ユニホーム等の服装については、原則として定めないが、チームごとに統一することが望ましい。

(2) 背番号・胸番号は、各チームで地区名を記入したものを準備し、必ず付けること。

ただし、ユニホームに地区名が表示されている場合はこの限りではない。

(3) 監督およびキャプテン（主将）は、監督およびキャプテンであることが分かるものをユニホームにつけること。キャプテンマークは、腕章に代える事ができる。

(4) エントリーの変更は、構成メンバー表をもって行う。また、変更となる選手は住所・年齢を確認できるものを持参すること。

(5) 構成メンバー表は第1試合開始前までに本部へ提出すること。

(6) サーブオーダー表はセットごとに提出する。

(7) 優勝チームは、各クラス2チームとする。

(8) ベンチに入る者は、監督を含めて9名以内とする。

(9) 競技規則は、現行の公益財団法人日本バレーボール協会制定の『ソフトバレーボール競技規則』を準用する。

## 5 審判

(1) 審判・補助員は審判担当チームの5名によって行なう。

(2) 審判を担当する順序は、組合せ決定後別途通知する。

(3) 予選リーグ、決勝トーナメント全試合相互審判制とする。

## 1 参加チーム数と構成

- (1) 各地区男女それぞれ 1 チームまでとする。
- (2) 1 チーム選手 4 名とする。(うち主将 1 名)

## 2 競技方法

- (1) 使用コースは信州スカイパークみどりの交流ゾーンマレットゴルフコースを使用。  
18 ホールパー72 ストロークプレイとする。  
男子 … かもしかコース 女子 … らいちょうコース
- (2) 選手は同チームの選手と同グループでスタートしない。

## 3 組合せ抽選

グループ組合せ、グループリーダー及びスタートホールについては主催者が決定する。

## 4 順位

チーム全員の打数を合計した点数により順位を決定する。但し同点の場合はチーム年齢の合計が多いチームを上位とする。年齢も同数の場合は代表者によるプレーオフによって順位を決める。

## 5 失格事項

前のグループを追い越してプレーしたグループと、プレーするコースを間違えたグループのメンバーは全員失格とする。

## 6 受付

- (1) 受付時間 8 : 00 ~ 8 : 30 まで (時間厳守)
- (2) 参加者は地区別・男女別に必ず 4 名一緒に受付をする。
- (3) 受付で組合せ表・スコアカード・スコア提出カードを受け取る。

## 7 開始式 <8 : 40 予定> 場所 : みどりの交流ゾーンふれあいひろば

- (1) 組番号札前に組合せ順に並ぶ。
- (2) 閉会の辞が終わるまで列を乱さず、私語を慎むこと。

## 8 競技進行

- (1) 開始式終了後、10 分前後を確認のうえスタートする。
- (2) ローテーションは男女とも 18 番が終了した後 1 番に戻り、残りのホールを行なう。
- (3) グループリーダーは組合せの先頭が行なう。
- (4) 競技中のトラブルは、グループリーダーを中心にその場で解決処理する。
- (5) 全員打ち終わるまで絶対に前へ出ないこと。
- (6) 2 打目より必ず打数を呼称すること。
- (7) ホールアウトしたら、速やかにコースの外に出て後続の選手に合図し、全員でスコアを確認して各自記録する。
- (8) 判定員の指示に従うこと。

- (9) 競技が終了したら全員がスコアの確認をし、男女別に各自受付に提出用カードを提出する。
- (10) 全員がホールアウトするまで閉会式会場の近くで休憩する。
- (11) 成績集計は約 30 分の予定。

#### 9 閉会式 <11:30 予定> 場所：開始式と同じ

- (1) 整列は地区別に、正面に向かって右側に男性、左側に女性が並ぶ。
- (2) 表彰は、男女優勝・準優勝・第3位まで行なう。但し発表は10位まで行なう。
- (3) 閉会の辞が終わるまで列を乱さず私語は慎むこと。

#### 10 松本市市民体育大会マレットゴルフ競技規則

当規則には、信州スカイパークみどりの交流ゾーンマレットゴルフコースのローカルルールを含む。

##### <競技規則>

- (1) 原則ノータッチプレイですが、ボールに砂、落ち葉などがついた時は、同伴者の了解を得て、マークをしてボールを拭く。  
ボールがグリーン上にある時は、お先かマークする。
- (2) かもしか③番、らいちょう④番にマンホールがあるが、ボールが接触または上で止まった時は、ワンヘッド右か左に出して、無罰で打つ。
- (3) らいちょう⑤番、⑬番、⑱番は、第一打のボールの静止位置がわからないため、交替で見ること。
- (4) かもしか⑩番は、前の組が右側に移動した後ボールが入っても打ち込みにはならない。
- (5) OB は白杭と白杭の線上から出た時、OB ゾーンの溝に入った時、黒杭に当たった時、植栽に入った時、ネットにタッチした時、すべてOB。かもしか⑦番、⑧番、⑨番はネットの前に板が張ってあるが、板に当たればOB。 - 1 打罰で打ち直し。
- (6) 紐線がある時は直角に出して打てる。 - 無罰
- (7) 打順は、競技開始スタートホールはグループリーダーより順次メンバー順に打ち2打目からは、前のホールで打数の少ない方より打つ。
- (8) ボールは 70-75φ のものを使用する。予備球同型を必ず持参すること。  
また、スティックは特に指定しないが、マレットゴルフ用のものを使用すること。
- (9) その他の規則は、通常のマレットゴルフ競技のルールに基づき行なう。

##### <マナー>

- (1) 決められた時間には集合し、出場者は時間までに受付をする。
- (2) 参加者は、開・閉会式では私語を慎み厳粛な態度で臨む。
- (3) プレーヤーがアドレスしたときは競技者と応援者は静粛にする。
- (4) 同伴競技者が打ち終わるまでは、前方に出ないこと。
- (5) 打った後の足跡、ショットの穴は必ず整地しておくこと。
- (6) 競技中は、同伴者に不快感を与えるような言動は慎むこと。
- (7) 競技中は禁煙とする。